※設定手順はバージョンにより異なります。以下のご利用のバージョンの手順をご参照ください。

- A. JRE 1.3.1_xx の場合
- B. JRE 6 の場合

A. JRE 1.3 の場合

- 1.「スタート」ボタンを押してコントロールパネルをクリックします。
- 2. 「Java Plug-in 1.3.1_xx」をダブルクリックします。
 - ※カテゴリ表示になっている場合には、左側の「クラシック表示に切り替える」をクリックして、表示してください。



JAR キャッシュをクリア

- 適用 リセット 3.1. キャッシュのクリアダイアログにて以下の操作を行います。
 - (1)[了解]ボタン①をクリックします。 →3. Java(TM) Plug-in コントロールパネル (3)へ キャッシュのクリア × JAR キャッシュをクリアしました: C:\Documents and Settings\22901981\java_plugin_AppletStore\1.3.1_08\jar 1 了解

B. JRE 6 の場合

- 1.「スタート」ボタンを押してコントロールパネルをクリックします。 2.「Java」をダブルクリックします。 ※カテゴリ表示になっている場合には、

左側の「クラシック表示」(WindowsXPの場合は「クラシック表示に切り替える」)をクリックして表示してください。 Windows7のカテゴリ表示の場合は「プログラム」をクリックした後の画面に表示されます。



- 3. Java(TM) Plug-in コントロールパネルにて以下の操作を行います。
 - (1)[基本]タブ①をクリックします。 (2)「インターネットー時ファイル」にある〔設定〕ボタン②をクリックします。 →3.1. 一時ファイルの設定ダイアログ (1)へ (3)「インターネットー時ファイル」にある〔表示〕ボタン③をクリックします。 →3. 2. Javaキャッシュビューアダイアログ (1)へ

、4)し了解」ホタン(4)をクリックします。 以上で設定は終了です。	
多 Java コントロールパネル	
基本 アップデート Java セキュリティ 詳細	
① 製品情報 Java コントロールパネルについてのバージョン情報を表	示します。
	バージョン情報(<u>B</u>)
□	
ネットワーク設定は接続時に使用されます。デフォルド ネットワーク設定を使用します。これらの設定を変更で	では、Java は Web ブラウザの きるのは上級ユーザだけです。
インターネットー・時ファイル	3
Java アプリケーションで使用されたファイルは、次回す フォルダ内に格納されます。ファイルの削除や設定の変 けです。	ばやく実行できるように特別な 「更を行えるのは上級ユーザだ
	2 3 定(S) 表示(V)
④ 了解	取消し」 適用(A)

時ノノ	イルの設定
V _:	ノピュータに一時ファイルを保持します(<u>K</u>)
場所	
	ー時ファイルを保持する場所を選択してください:
	s¥guess¥AppData¥LocalLow¥Sun¥Java¥Deployment¥cache 変更(出)
ディフ	ク容量
	JAR ファイルの圧縮レベルを選択してください: なし 👻
9	ー時ファイルを格納するため、ディスク容量を設定します

1.1.一時ファイルの削除ダイアログにて以下の操作を行います。
 (1)「アプリケーションとアプレット」チェックボックス①にチェックつけます。
 (2)〔了解〕ボタン②をクリックします。
 →3.1.一時ファイルの設定ダイアログ(2)へ



3. 2. Javaキャッシュビューアダイアログにて以下の操作を行います。
 (1)一覧に何もないことを確認し、〔閉じる〕ボタン①をクリックします。
 →3. 3. Java(TM) Plug-in コントロールパネル (4)へ

3 Java キャッシュビューア 表示: アプリケーション ・ ()							
アプリケーション	<u>∧∵ÿ−</u>	হনস	日付	サイズ	状態		
					1		